

(4) 病院事業（つづき）

●各種経営比率

区分	目標又は実績	平成15年度 (計画前5年度)	平成16年度 (計画前4年度)	平成17年度 (計画前3年度)	平成18年度 (計画前々年度)	平成19年度 (計画前年度)	平成20年度 (計画初年度)	平成21年度 (計画第2年度)	平成22年度 (計画第3年度)	平成23年度 (計画第4年度)	平成24年度 (計画第5年度)	類似規模 全国平均 (平成18年度)
		(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算見込)	目標	目標	目標	目標	目標	
経営指標	経常収支比率	101.5	97.0	101.1	100.1	96.6	100.2	100.2	100.9	100.9	100.9	104.5
	医業収支比率	102.3	98.3	101.2	98.8	94.2	98.6	98.4	99.4	99.4	99.4	87.7
	職員給与费率	50.6	54.1	52.4	54.7	59.9	57.7	57.9	56.8	56.8	56.8	61.3
	薬品费率	16.2	15.5	15.8	15.9	14.9	14.5	14.6	14.3	14.3	14.3	15.6
	材料费率	27.4	25.8	26.0	25.8	25.1	23.4	23.5	23.0	23.0	23.0	22.8
病床	病床利用率	一般	95.0	95.0	98.0	92.0	92.0	95.0	95.0	95.0	95.0	71.4
		療養	87.0	87.6	87.8	86.0	85.2	91.0	91.0	91.0	91.0	80.9
		結核										13.2
		精神										—
		感染症										54.0
		計	91.0	91.3	92.9	89.0	88.6	93.0	93.0	93.0	93.0	73.4

- (注) 1. 複数の病院を有する事業にあっては、病院ごとに作成すること。
2. 「病床利用率」欄には、稼働病床が許可病床と異なる場合における稼働病床利用率を上段()書きすること。
3. 「類似規模」欄には、「地方公営企業年鑑」における経営規模別(黒字病院)の数値を記入すること。

●再編・ネットワーク化について

※ 二次医療圏における「再編計画の概要・実施スケジュール」又は少なくとも「検討体制・スケジュール、検討の方向性、結論を取りまとめる時期」を具体的に記入すること。

県の地域医療計画との整合性を念頭に平成20年度中に「公立病院改革プラン」を策定する。峡南医療圏におけるそれぞれの病院の機能分担を確定し、峡南地域全体に医療・介護・福祉を継続的にまた、安定的に提供できる連携体制を構築する。
身延町から5名、早川町から5名、病院から4名の計14名の委員からなる検討委員会を5月、8月、10月、11月、12月の5回開催予定。

●経営形態の見直し(民間的経営手法の導入)について

※ 「新経営形態への移行計画の概要・実施スケジュール」又は少なくとも「検討体制・実施スケジュール、検討の方向性、結論を取りまとめる時期」を具体的に記入すること。

組織形態の変更は現在考えていない。当面は、経常収支比率、医業収支比率100%の独立採算を目標とする。アウトソーシングは現在、清掃、検体、洗濯、医療機器保守点検、空調・ボイラー管理、感染性廃棄物処理に実施している。今後、医療事務、給食業務、看護助手業務等幅広く実施する予定。業績評価手法の導入、新たな会計手法の導入、市場化テストの導入等は内容を精査中です。